

作成日：2024年 6月 3日（第1版）

2023年1月以降に名古屋市立大学医学附属西部医療センター産婦人科で
内視鏡下手術を受けられた方へ

「日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録」へのご協
力をお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

本研究は、本邦の産婦人科内視鏡下手術の現状把握により医療の質の維持、向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することに貢献することを目的としています。本研究で集められたデータを分析することで、本邦での産婦人科内視鏡下手術の現状を明らかにすることができます。手術に伴うリスクを明らかにし、同様の治療を受けようとする患者様やその家族へ適切な情報提供が可能となります。加えて、さまざまな研究と連携して運営することで、臨床がさらに充実した医療を提供できるよう取り組む手助けをすることができるようになります。

【研究の対象となる方】

2023年1月以降、当院産婦人科で内視鏡下手術を受けられた患者さんを対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から研究が終了するまで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、あなたの情報をこの研究に使ってほしくない場合についてもご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、すでに個人が特定できない状態に加工されている場合等には、あなたの情報を取り除くことができません。

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。収集した情報は、匿名化加工をおこなったうえで日本産科婦人科内視鏡学会事務局に提出します。データは電子的に提出され、その過程の通信は暗号化され、その管理と解析は日本産科婦人科内視鏡学会事務局で行われます。

3 この研究で用いるあなたの試料・情報の内容について

この研究では、以下の診療情報を利用します。

年齢、病名、手術日、術式、手術時間、日本産科婦人科学会悪性腫瘍登録番号、合併症の有無 合併症有りの場合は術中・術後合併症の有無、合併症の内容、合併症の部位、合併症に対する治療方法、合併症の転帰

*本研究の情報は、将来の研究に役立てるために2次利用を行う場合があります

4 研究の実施体制

この研究の実施体制は以下の通りです。

研究機関：日本婦人科内視鏡学会 調査普及委員会

研究代表者（責任者）：日本婦人科内視鏡学会 原田 省

既存試料・情報の提供のみを行う施設

全国の日本婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録施設

※当院もこの登録施設に含まれます。

（詳細は HP：<http://www.jsgoe.jp/member/enquete.html> 参照）

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する情報を削り、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。あなたの氏名等とこの符号とを結びつける対応表は、あなたの情報を頂いた機関で厳重に管理し、個人を特定する情報を外部に提供することはありません。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表する際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は日本産科婦人科内視鏡学会事業費により実施します。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることや、他の研究機関へ提供されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 産婦人科

電話番号： 052-991-8121

（対応可能な時間帯） 平日 9時から 17時まで

対応者： 氏名 近藤恵美

【研究代表機関】

研究機関名： 日本産科婦人科内視鏡学会

研究代表者： 原田 省

研究事務局： 日本産科婦人科内視鏡学会普及調査委員会

連絡先： jsgoe@secretariat.ne.jp